

海洋資源開発・海上輸送技術の向上

シェールガス等のエネルギーの安全かつ効率的な海上輸送体制の整備及び海洋資源開発市場への参入等、我が国におけるエネルギーの安定的な確保を促進する。

海洋資源開発技術の向上

海洋資源開発関連技術研究開発費補助金

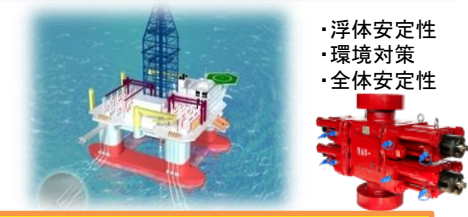
海洋開発分野における我が国海洋産業の国際競争力を強化するため、海洋資源開発関連技術の開発を支援する。(1/2補助)

浮体式液化天然ガス生産貯蔵積出設備(FLNG)



- ・動力系
- ・制御系
- ・LNG貯蔵関連技術

大水深海域対応型掘削プラットフォーム



- ・浮体安定性
- ・環境対策
- ・全体安定性

海洋資源開発市場への早期参入

(独)航海訓練所練習船エンジンルームシミュレータ整備

条約改正に対応した、航海訓練所練習船のERM訓練(船員資格取得者全て)及び危険発生時対応訓練(外航船の新規船員)を実施するためのエンジンルームシミュレータを整備する。
※ERM訓練: 機関室における情報伝達訓練



○高度化するシステムへの対応能力向上

質の高い人材育成により優秀な船員の確保
原油・LNG等エネルギーの安定輸送

エネルギーの海上輸送技術の向上

新たなエネルギー輸送ルートにおける海上輸送体制の確立

シェールガスの輸入開始に向け、パナマ運河の通航要件に対応する輸送効率の高い新形式船の安全性要件を早急に整備。

背景

- ・米シェールガスの輸出による安価なガス供給への期待
- ・我が国造船業界は、運河拡張に対応した世界の先陣切る次世代の高輸送効率な大型タンクLNG運搬船を開発

課題

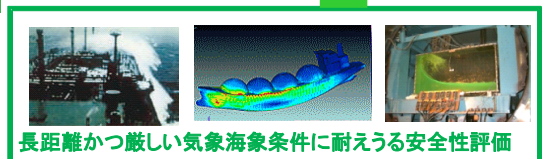
- ・新形式船の安全性確保
- ・新形式船の信頼性・優位性が正當に評価される環境整備



パナマ運河(現在拡張工事中)
2015年より新たな通航要件



耐極低温・耐圧、高度な製造技術を要するタンク



長距離かつ厳しい気象海象条件に耐える安全性評価

新形式船を活用したシェールガスの安定的かつ効率的な輸送